

和歌山県 資料提供
令和7年12月11日



和歌山発のゲームクリエイターによる祭典 『GGX Games Showcase』の開催について

本県では、ゲームをテーマとして若者を惹きつける魅力的な文化の形成や地域活性化を目指し「和歌山デジタルクリエイティブ拠点創出事業」（※別紙参照）に取り組んでいます。

この度、本事業の今年度活動の集大成として、和歌山発のゲームクリエイターによる祭典『GGX Games Showcase』を開催することとしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

◆日 時：2026（令和8）年1月31日（土）10:00～17:00

◆場 所：和歌山城ホール 1F 展示室（和歌山市七番丁25番地の1）

◆対象者：どなたでも参加可能

◆内 容：

- ・ゲームジャムコンテスト（*）

- ・クリエイター及び企業によるゲーム展示
- ・ステージイベント（クリエイターや企業によるトークセッション等）

※詳細は、別添チラシ及び右記二次元コードをご確認ください。



◆参加費：無料

（*）「ゲームジャム」とは、ゲームクリエイター同士がチームを作り、決められた期間でゲームをつくる取組のこと。本事業では11月から約3か月間、『GGX NEXUS JAM』というゲームジャムを実施しています。本コンテストは、ゲームジャムで制作された作品の成果発表の場として行うものです。

(連絡先)
地域振興部 地域政策局
デジタル社会推進課 プロジェクト推進班
担当：山中、山口
電話：073-441-2405 （内線 2405）

別紙

1 和歌山デジタルクリエイティブ拠点創出事業

(1) 目的

本県では若年層の流出が続いていること、地域社会の活力が低下することが懸念されています。この背景には、若者の進学や就職の問題に加え、同世代が気軽に交流し、自らの興味や才能を十分に発揮できる場が不足していることも一因と考えられます。

一方、近年ではゲームが世界的に普及し、エンターテインメント産業の時価総額が自動車産業を超えるほどに成長しています。

こうした状況を踏まえ、県ではゲームを単なる娯楽と捉えるのではなく、プログラミングや映像、音楽など多様なデジタル技術が融合した総合的なコンテンツとして位置付け、ゲーム制作活動を若年層等の交流の機会と将来の地域経済発展につながるものとして支援していくこととしました。

ゲームクリエイター同士が交流し、創造的な活動の基本となる感性と知性を高めあうことで、新たな魅力を創出し、和歌山の新しい若者文化を国内外に発信しながら、地域経済の発展やイノベーションの促進を目指していきます。

(2) 事業概要

ゲームクリエイター同士が交流できるオンラインコミュニティ『Game Grove X』を構築し、オンラインによるセミナー やチームによるゲーム制作（ゲームジャム）を実施。また、ゲームジャムで制作したゲームの成果発表の場として、また、県民等のゲーム制作活動への理解を深めるとともに、クリエイターと県民等との交流を図るため、ゲームクリエイターによる祭典『GGX Games Showcase』を開催します。

(3) これまでの取組

- | | |
|------|--|
| 8月1日 | オンラインコミュニティ『Game Grove X』開設
(11月末現在で県内外のクリエイター等約200名が参加) |
| 9月6日 | キックオフイベント『GGXゲームクリエイターMeetup』開催
(コミュニティのキックオフとして、トランス・コスモス株式会社和歌山オフィスにおいてセミナーと交流会を開催。県内外のクリエイター等84名が参加) |
| 10月～ | コミュニティメンバーを対象としたオンラインセミナーを開催
(これまで合計4回開催) |
| 11月～ | ゲームジャム『GGX NEXSUS JAM』をスタート
(クリエイター同士がチームを組んで、約3か月間オリジナルのゲームを作成) |

【『Game Grove X』への参加申込はこちらから】

URL : <https://forms.gle/AiFkQ1LK3Z3KsSzv5>

